

誇りと志を育む小中一貫校

東山開晴館



学校案内

京都市立開晴小学校 開晴中学校

KAISEI Elementary and Junior High school

澄みゆく心 かがやく志

次代を、そして明日の日本を担う
人材を育成する責任と誇りを胸
に、夢見るチカラを高める実践を
通して、子どもたちと心ときめく
時間を共にします。

克 己

Overcoming

自らの可能性を信じ、何ご
とにも全力で取り組む人
間を育みます

進 取

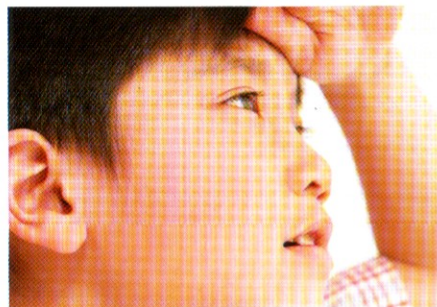
Challenge

伝統に学びつつ、変革に向
けて果敢に挑戦し続ける
人間を育みます

礼 節

Propriety

切磋琢磨を通してお互い
を尊重し合い、礼節を重ん
じる人間を育みます



豊かで より深い学びを



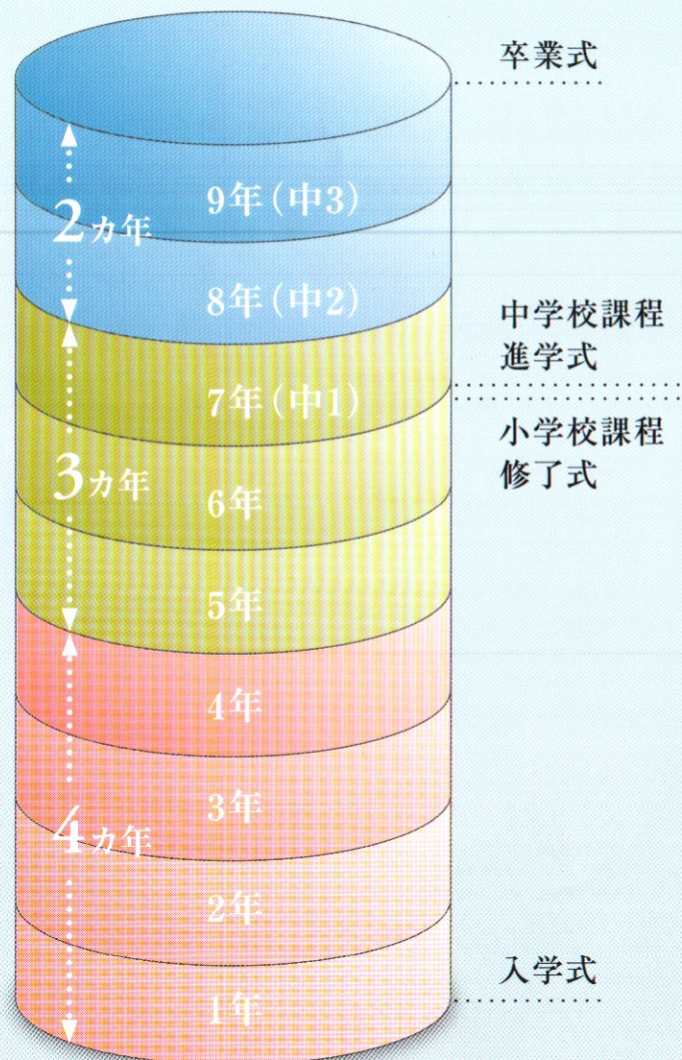
知を究め 学ぶ喜びを

知識や技能を
習得します

学んだことがらを
活用します

課題を見つけ
探究します

実社会で生きてはたらく
力をはぐくみます



卒業式

中学校課程
進学式

小学校課程
修了式

入学式

- 小学校6年間と中学校3年間の2ステージを「ファースト(1,2,3,4年)・セカンド(5,6,7年)・サード(8,9年)」の3ステージ制とすることで、きめ細かにステップアップを図り系統的・効果的な小中一貫教育を行います。
- 全学年とも「45分授業」として、小中学校教員の相互の授業へのかかわりを可能にし、学びの連続性を強化。セカンドステージより一部の教科を中学校の先生が指導します。
- 7年生からは、週2回程度の「7時間目」の授業を導入し、これからの時代に求められる学びを支援します。
- 9年間の育ちと学びを、生活や社会とのつながりでいてねいに見取り、きめ細やかな指導をします。
- 一人一人の子どもの実態をふまえた指導の充実を目指した育成学級やLD等通級指導教室を設置します。

時間割例

6年生のある1週間

月	火	水	木	金
朝学活				
スパイラルタイム				
国語	特別活動	東山探究	外国語	算数
社会	国語	東山探究	国語	道徳
算数	体育	音楽	理科	音楽
読解	算数	国語	体育	理科
給食			給食 休憩	給食
休憩・掃除 昼読書			算数	休憩・掃除 昼読書
理科	社会	社会	家庭	国語
図工	図工	算数	掃除	外国語

9年生のある1週間

月	火	水	木	金
朝読書				
朝学活				
理科	外国語	東山探究	保健・体育	外国語
国語	社会	東山探究	美術	音楽
保健・体育	数学	技術・家庭	数学	社会
数学	国語	社会	理科	保健・体育
給食				
休憩				
道徳	理科	数学	国語	理科
外国語	特別活動	外国語	保健・体育	数学
社会	スパイラルタイム 掃除	理科	掃除	スパイラルタイム または7校時

東山開晴館の独自の取組

小中一貫の特色を生かした新しいカリキュラムにより、読解力・表現力などの「知を究めるスキル」を身につけ、質の高い学びを支援します。

取組例

基礎基本をくり返し学び
自信をはぐくむ
スパイラルタイム

情報収集力・活用力など、
問題解決力をはぐくむ
読解の時間

地域や社会を教材とし、
探究力をはぐくむ
東山探究

言語力を育て博識を深める
読書の時間

リスニング力を身につけ
異文化を楽しく理解する
開晴英語



創造と発見 そして共感

「普遍的な人権文化の担い手」を育むという視点を大切に、特別活動や行事においても仲間づくりや異学年の交流等、小中一貫のメリットを活かした活動を行います。少人数では味わえない切磋琢磨を通して人間性を磨きます。

知・徳・体バランスのとれた人間性の育成

- 東山の豊かな歴史に学び、芸術・文化に触れる取組を充実します
- 京都教育大学のスポーツマネジメント研究室との連携による学習プログラムを導入し、体力や運動能力を高めます
- 様々な体験活動を通して道徳的な実践力を培います
- 5年生から部活動に参加できます

部活動(予定)

【文科系】

吹奏楽(マーチングバンド)部、美術・陶芸部、茶道・華道部、科学部、音楽部(開校後の1年間)

【体育系】

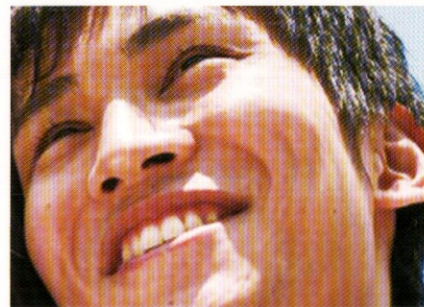
男子/サッカー部、野球部、バスケットボール部
女子/バスケットボール部、バレーボール部、ソフトテニス部

宿泊学習

- 4年 野外学習(みさきの家)
- 5年 長期宿泊学習(花背山の家)
- 6年 スキー合宿
- 9年 修学旅行

主な行事(予定)

- 全学年合同運動会
- 文化祭(5~9年)
- 学習発表会(1~4年)
- 学年集会やステージごとの集会
- 交流給食 など



世界へ 羽ばたく開晴館

【施設の主な特徴】

- 東山地域の景観と調和した入母屋造(いりもやづくり)の瓦屋根を配した和風デザインの外観
- 図書室とコンピュータ室を一体化させた機能的なマルチメディアルーム
- 普通教室3教室分のスペースを確保したゆとりある多目的ルーム
- 将来的な学級増にも対応できるオープンスペース
- バスケットボールコートが2面とれるゆとりある体育館
- ウッドデッキで彩られた中庭をのぞむ、木の温もりあふれるランチルーム
- 200mトラックが確保できる大型グラウンド



マルチメディアルームのイメージ図



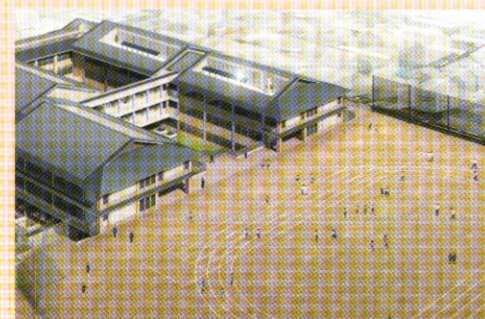
ランチルームのイメージ図



体育館のイメージ図



エントランス(昇降口)のイメージ図



南東方面から見た新校舎及びグラウンドのイメージ図



北西方面から見た新校舎のイメージ図

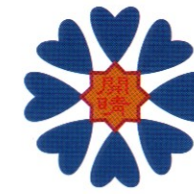
情熱を傾注

有済・粟田・弥栄・新道・六原・
清水・貞教・修道の8学区に
支えられる
スクール・コミュニティ

白川・新道・六原・清水・東山小学校及び
洛東・弥栄中学校の児童・生徒数の減少を
ふまえ、地元8学区（有済・粟田・弥栄・
新道・六原・清水・貞教・修道）では、子
どもたちのより良い教育環境を実現する
ため、7小中学校を統合し、小中一貫校を
新設することを英断されました。

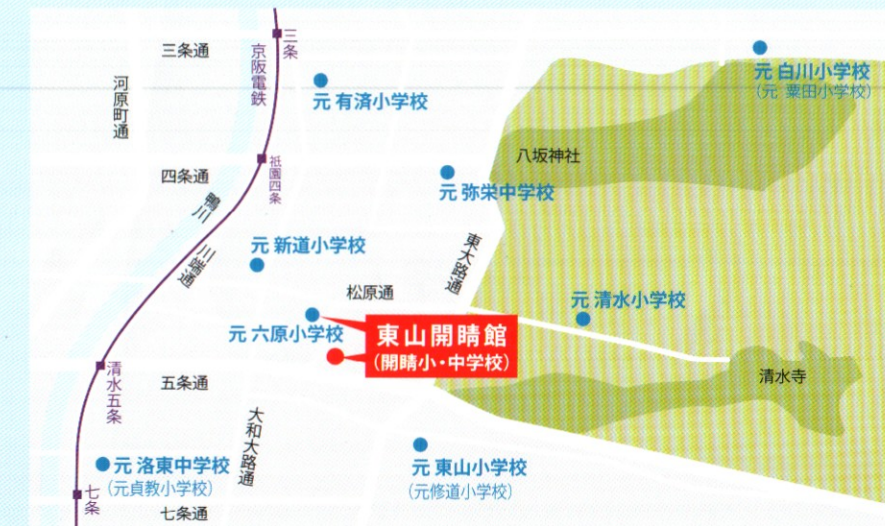
新設される小中一貫校「東山開晴館」では、
学校運営協議会を設置し、保護者や地域と
の協同によるスクール・コミュニティを
築きながら未来を担う子どもたちを
はぐくむ学び舎として、地元8学区並びに
東山区民が誇る地域の新しいシンボルと
して、地域に活気をもたらすことが期待
されています。

※スクール・コミュニティ
家庭や地域とともに学校につくる共同体や小社会



東山開晴館(京都市立開晴小学校・開晴中学校)とは

白川・新道・六原・清水・東山の5小学校と洛東・弥栄の2中学校が統合し、平成23年4月に開校した小中一貫校「東山開晴館」は、地元8学区(有済・粟田・弥栄・新道・六原・清水・貞教・修道)と7小学校PTAが、子どもたちのより良い教育環境の充実や東山区の更なるまちの発展を願って創設された学校です。



京都市立開晴小学校・京都市立開晴中学校

〒605-0844 京都市東山区六波羅裏門通東入多門町155
 T E L 075-533-8811 F A X 075-551-1522
 U R L <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kaisei-sc/>
 E-MAIL kaisei-sc@edu.city.kyoto.jp